

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械，電気電子，電子制御，情報，土木工学科
英語A (English A)	担当教員	坂元 真理子 (Sakamoto, Mariko)
	教員室	図書棟2階 (Tel. 42-9067)
	E-Mail	sakamoto@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・演習 / 選択単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 身近な事や社会で起こっている事柄について英語の文章を読み、それについて自分の考えを英語で表現する。		
〔本科目の位置付け〕 これまでに習得した英語の技能の中でも特に「読む、書く」技能を駆使し、課題の内容について考えをまとめ、「話す」訓練を行なう。		
〔学習上の留意点〕 毎回自分の意見を表現する活動が入るため、物事について考えることが嫌いな学生の受講は勧めない。 毎回スピーキングテストを行なうので、「話す」活動が苦手な学生の受講は勧めない。 必要に応じて英和・和英辞書を持参すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 読む	11	授業項目1～5の内容について理解することができる。
2. 書く	11	読んだ内容について、与えられた課題の中で授業項目1～4の技能を使った活動を行なうことができる。
3. 話す	11	行なうことができる。
4. 身近な事や社会で起こっている事柄について考える	11	数回の演習の中で授業項目1～5で学んだ内容を実践し、英語コミュニケーション能力の一部として身につけることができる。
5. 考えたことを英語で発表する	12	
--- 前期中間試験 ---	2	授業項目1～5について達成度を評価する。
--- 前期期末試験 ---		授業項目1～5について達成度を評価する。
試験答案の返却・解説		試験答案の解説を行なうことで、誤った部分を理解することができる。
--- 後期中間試験 ---	2	授業項目1～5について達成度を評価する。
--- 後期期末試験 ---		授業項目1～5について達成度を評価する。
試験答案の返却・解説		試験答案の解説を行なうことで、誤った部分を理解することができる。
〔教科書〕 Read Better to Write Better T. Tomioka & J. Hill (金星堂)		
〔参考書・補助教材〕 英和・和英辞書 補助教材として適宜プリントを配布する。		
〔成績評価の基準〕 中間試験および期末試験成績 (70%) + レポート成績 (30%) - 授業態度 (最大10%)		
〔本科 (準学士課程) の学習教育目標との関連〕 2-b, 4-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 2-3, 4-3		
〔JABEEとの関連〕 (a), (f)		